

地元で生きる、わたしたち。

日々、目の前に起こる小さなことから、
どこで何をして生きるかという大きなことまで。

人生は選択することが多いし、何が正解なのかも分からない。
いや、そんなことは決まっていなくてもいいのかもしれない。

わたしが選んだのは、地元で生きることだった。

「何もない」という人は多いけれど、
生まれ育ったこの町には、

豊かな自然があつて、温かな人のつながりがあつて、
やりたいと思う仕事があつた。

頑張った後に嬉しいと感じる瞬間や、
こうなりたいと思ひ描く自分の姿がある。
そんな毎日が自分にとって心地よい。

ここが、わたしの生きる場所。



とっとり未来創造プロジェクト

挑戦

Challenge

鳥取県内では、高校を卒業する約5000人のうち、約50%が県外に進学・就職していきます。
また県外の大学を卒業した人のUターン率は約3割と、半数以上が県外へと転出している現状があります。
そこで、地域の未来を担う若者たちに地元で働くことを考えてもらおうと、わたしたちは「とっとり未来創造プロジェクト」と題した魅力発信プロジェクトに取り組んでいます。
「挑戦」というテーマで、県内外で事業を通して挑戦する地元企業の魅力を、また、そこで働く先輩たちの姿を、紹介していきます。

■紙上特集
12月下旬 / 高校生に聞きました(上)2年生5千人対象アンケート
1月上旬 / 高校生に聞きました(下)2年生5千人対象アンケート
2月上旬 / 県内の輝く高校生
2月下旬 / 高校生からの質問に鳥取ゆかりの著名人が答えます

■ガイドブック
県内の高校1・2年生全員に進路選択の参考となるガイドブックを2月下旬に配布します。
(コンテンツ:地元企業の「挑戦」特集/大学・専門学校特集/マンガ/「輝く高校生」特集ほか)

鳥取砂丘 企画 / 新日本海新聞社地域プロデュース局 photo & copy 藤田和俊

とっとり未来創造プロジェクト —挑戦— 協賛企業・団体
私たちは若い世代の挑戦を応援しています (順不同)

| | | | | | | | | | | | |
|--|--|--|--|--|--|--|--|--|------------------------------|--|--|
| | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | 鳥取県 「来んさいな 住んでみないや とっとり」県民会議 | | |